

川西市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画(素案)の概要

計画の基本理念 (76ページ)

現行計画の基本理念を継続

『全ての人が、最期まで自分らしく
暮らし続けることができる地域共生社会の実現』

前計画の取組と課題 (9ページ～19ページ)

基本目標ごとの取組内容と課題等を記載

基本目標1 健康でいきいきと暮らす～介護予防と健康づくりの推進～

主な課題等	次期計画に向けて
<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル改善短期集中プログラムの推進 ・基準緩和型サービスの拡充 ・介護予防に無関心な人に対する普及、啓発 ・通いの場の継続等に向けた支援の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 多様な主体による生活支援サービスのさらなる推進が必要 ➔ 動機付けとなるような施策の検討が必要 ➔ 活動の見える化と支援の充実が必要

基本目標2 地域でつながり支えあう～地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの強化～

主な課題等	次期計画に向けて
<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの機能強化 ・生活支援体制整備の推進 ・在宅医療、介護連携の推進 ・介護人材確保 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 地域包括ケアシステムを深化・推進させていくことが必要 ➔ 介護人材確保に向けた重点的な施策の実施

基本目標3 認知症になっても自分らしく暮らす～認知症施策の充実～

主な課題等	次期計画に向けて
<ul style="list-style-type: none"> ・正しい知識や理解の普及、啓発 ・認知症初期集中支援チームのあり方の検討 ・若年性認知症の人への支援 ・地域の実情に合わせた支援の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 認知症の人の意見を基に、認知症の人や家族に対する支援、認知症に対する正しい知識や理解の普及・啓発の実施が必要 ➔ 地域における認知症支援の仕組みの構築

基本目標4 住み慣れた地域で安心して暮らす～高齢者福祉の推進～

主な課題等	次期計画に向けて
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者活動の検討 ・就労の場の確保と創出 ・災害発生時等の体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 老人クラブ活動の活性化に向けた取組 ➔ 生きがい就労事業の実施 ➔ 個別避難計画作成の推進

基本目標5 介護が必要になっても自立した生活を営む～介護サービスの充実と適正な運営の確保～

主な課題等	次期計画に向けて
<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス基盤整備の促進 ・介護度改善インセンティブ事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 着実な整備に向けて周知方法等の検討が必要 ➔ 介護人材確保に向けた重点的な施策の実施 ➔ 参加事業所を増やしていくことが必要

重点施策について
(78ページ)

認知症の人および要介護認定者数がピークとなる2030年以降を見据え重点施策を設定

(1) 認知症対策アクションプラン ※新規・拡充施策のみ、計画素案では「☆」で表記

① 認知症の早期発見と早期対応

区分	取組内容
拡充	「つながりノート」を活用した、認知症専門医療機関等と地域包括支援センターとの連携強化
新規	受診拒否で医療に結びつかない人への支援
拡充	認知症地域支援推進員の活動強化
拡充	地域包括支援センターの機能強化
新規	(仮称)巡回型介護予防計測・相談会の実施
拡充	認知症初期集中支援チームの専従化
新規	認知症相談・対応機関周知冊子の作成
新規	介護予防ポイント制度の創設

② 認知症本人及び家族支援

区分	取組内容
新規	認知症みまもり登録者への認知症損害賠償保険の加入
拡充	認知症みまもり希望者へのGPS靴の支給
拡充	認知症みまもり登録者への「つながりノート」の配布
新規	訪問型支えあい活動への支援
新規	通いの場への支援
新規	若年性認知症の人を対象とした通いの場の創設
拡充	認知症に特化した介護サービスの整備(認知症対応型通所介護・認知症対応型共同生活介護)
拡充	認知症にやさしい移動販売

③ 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり

区分	取組内容
拡充	若い世代へのとぎれない認知症サポーター養成講座の開催
新規	認知症ステップアップ講座の開催
拡充	若年性認知症についての啓発
新規	(市制70周年記念事業)認知症啓発講演会・VR体験会の開催

重点施策について
(79ページ)

(2)介護人材確保プロジェクト ※新規・拡充施策のみ

○定着支援・離職防止

区分	取組内容
拡充	介護支援専門等研修受講費助成事業

○業務効率化

区分	取組内容
新規	ケアプランデータ連携システム利用料補助
拡充	介護予防サービス計画の事務負担軽減
新規	送迎業務の共同委託の実証実験に向けた調査の実施

○多様な人材の確保

区分	取組内容
新規	介護予防ポイント制度を活用した介護施設等の人材確保

○魅力向上

区分	取組内容
新規	介護職のイメージアップにつながるパンフレットの作成

成果指標について
(80ページ)

新たに基本目標に対して成果指標(アウトカム指標)を設定

成果指標	方向性	実績値	目標値
		令和4年度	令和8年度
健康寿命(平均自立期間)の延伸	→	男性:80.9歳(82.3歳) 女性:85.6歳(88.9歳)	男性:80.9歳(82.3歳) 女性:85.6歳(88.9歳)
主観的幸福感 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	↗	7.12点 / 10点	7.25点 / 10点
第1号被保険者に占める認定者の割合	→	21.0%	22.9% (22.9%)

基本目標および施策の展開
について (81ページ～)

前期計画を踏襲しつつ、より伝わりやすいよう表現を見直し

※一部の取組は、2から3ページの重点施策にて記載している取組を再掲しています。

基本目標1 介護予防とフレイル対策の推進

(1)効果的な介護予防事業の展開	<新規・拡充施策>
(2)健康づくりの推進	新規 ☆ (仮称)巡回型介護予防計測・相談会の実施
(3)介護予防・生活支援サービス事業の推進	新規 ☆ 介護予防ポイント制度の創設

基本目標2 地域包括ケアシステムの深化・推進による共生社会の実現

(1)地域包括支援センターの機能強化	<新規・拡充施策>
(2)生活支援体制の充実	拡充 ☆ 地域包括支援センターの機能強化
(3)在宅医療・介護連携の推進	拡充 ☆ 生活支援コーディネーターの配置
(4)社会資源に係る情報基盤の充実と活用促進	新規 ☆ 訪問型支えあい活動への支援
(5)高齢者の権利擁護	新規 ☆ 通いの場への支援
(6)重層的支援体制の構築	新規 ☆ スマホサポーターの養成

基本目標3 認知症施策の充実(認知症対策アクションプラン)

(1)認知症の早期発見と早期対応	<新規・拡充施策>
	新規 ☆ 「つながりノート」を活用した認知症専門医療機関等との連携強化
	新規 ☆ 受診拒否で医療に結びつかない人への支援
	新規 ☆ 認知症相談等の周知冊子の作成
(2)認知症本人および家族への支援	拡充 ☆ 認知症地域支援推進員の活動強化
	拡充 ☆ 認知症初期集中支援チームの専従化
	拡充 ☆ 認知症みまもり登録者への「つながりノート」の配布
	新規 ☆ 認知症みまもり登録者へのGPS靴の支給
(3)認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	拡充 ☆ 認知症みまもり登録者への認知症損害賠償保険加入
	新規 ☆ 認知症啓発講演会・VR体験会の開催
	新規 ☆ 認知症ステップアップ講座の開催
(4)若年性認知症への対応	拡充 ☆ 若年性認知症についての啓発
	新規 ☆ 若年性認知症の人を対象とした通いの場の創設

基本目標4 生きがいづくりの充実と安心・安全な生活の確保

(1)高齢者の生きがいづくりの推進	<新規・拡充施策>
(2)生涯学習の充実と生涯スポーツの振興	新規 ☆ 生きがい就労事業の実施
(3)就労の支援	
(4)住環境の整備と確保	
(5)在宅高齢者支援の充実	
(6)災害および感染症対策に係る体制整備	

基本目標および施策の展開
について (81ページ～)

基本目標5 介護サービス基盤の整備と介護人材確保によるサービスの充実
および適正な運営の確保

	<新規・拡充施策> ※施設整備は除く	
(1) 介護サービスの充実	拡充	介護支援専門等研修受講費助成事業
(2) 介護人材確保プロジェクト	新規	ケアプランデータ連携システム利用料補助
(3) 介護保険事業の適正な運営	拡充	介護予防サービス計画等の事務負担軽減
(4) 介護度改善インセンティブ事業の推進	新規 ☆	送迎業務の共同委託の実証実験に向けた調査の実施
(5) 低所得の介護保険サービス利用者 に対する支援	新規	介護予防ポイント制度を活用した介護施設等での人材確保
	新規	介護職のイメージアップにつながるパンフレットの作成
	新規	介護給付適正化支援システムの導入

介護サービス基盤整備
について (120ページ)

令和7(2025)年および令和12(2030)年を見据え、第9期計画期間に以下の介護保険施設等を整備

サービス種別	定員等
① 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 入所定員が29人以下の特別養護老人ホーム	29人
② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 日中・夜間を通じて訪問介護と訪問看護を組み合わせる定期巡回と随時 対応で提供するサービス	2か所
③ 看護小規模多機能型居宅介護 「通い」を中心に「短期間の宿泊」や自宅への「訪問」を組み合わせる提供 するサービスに「訪問看護」を加え、介護と看護の一体的な提供を可能とする サービス	29人
④ 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 身近な地域で家庭的な雰囲気のもと共同生活を行う住居において、入浴、 排せつ、食事等の介助や機能訓練等を行うサービス	18人
⑤ 認知症対応型通所介護 デイサービスセンターへの日帰りの通所において、認知症の専門スタッフ による入浴・食事の提供、健康チェック、生活指導や機能訓練等を行うサービス	1か所
⑥ 特定施設入居者生活介護(介護付有料老人ホーム等) 介護付き有料老人ホーム等に入居して自立した生活ができるように日常 生活上の世話や機能訓練などが受けられるサービス	100人